



17の目標

中3はいよいよ自分の力を存分に発揮する時がやってきました。時間配分さえ間違わなければ、大きな失敗にはなりません。自分の可能性を信じてください。応援しています。

さて国連に加盟するすべての国が、今から10年後の2030年までに達成すべき17の目標を定めました。それが「持続可能な開発目標」=SDGs（エスディー・ジーズ）と呼ばれているものです。その中にはもちろん、「これ以上地球を暑くしないために何が出来る?」とか「安全な飲み水を、きれいなトイレを世界中に」など環境に関することも重要と考えられています。オーストラリアでは日本の国土と同じくらいの面積が森林火災で焼失してしまいました。地球温暖化による異常な暑さと乾燥が原因です。人類の身勝手さのために焼け死んだコアラが可哀そうです。ところでこれがただの宣言でないのは、それぞれの目標に具体的なゴール（SDGsのGがそれ）が示されていること。例えば「貧困をなくそう」という目標には「2030年までに、現在1日1.25ドル（約135円）未満で生活する人々の貧困をあらゆる場所で終わらせる」というゴールです。もちろん教育についても、「世界中の人が幸せのために学ぶ権利を持っている」という目標もあります。

まだ受験は先のことと思っている中2・中1も小学生も、今から目標や目的意識を持つことは学習の上でもとても大切。そして目標に対してゴールを設定することで成果は上がります。数学の勉強の例を考えてみましょう。ただ「数学の勉強を今日はやろう」と考えている状態では成績は上がりません。何が達成されれば勉強が終わるのかがわからないからです。100問解いても「やった」ことになるし、たった1問解いただけでも「やった」ことになってしまいます。「今日はなんとなく勉強したなあ」と思って終わりです。「数学の問題集の、このページからこのページまでを終わらせよう」「数学のこの分野の勉強の基礎をしっかりと復習しよう」というように目的がはっきりしている状態になってはじめて結果がついてきますよ！。